

65歳以上の2人に1人が働く今！

初のシニア向けビジネスマナー本！

2/26
発売

『人には聞けない60歳からのビジネスマナー』



株式会社宝島社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:関川誠)は、『人には聞けない60歳からのビジネスマナー』を、2025年2月26日(水)に発売します。

人生100年時代といわれる今、定年後も働く人は年々増加し、65歳以上の労働者は過去最多の914万人(※)となりました。経験豊富な世代の活躍が見込める一方で、働き続けるには常識もマナーもアップデートが必要です。

本書では、メールやあいさつ、職場で避けるべきNGワードなど、ビジネスマナーの基本から、働く際の心得、コミュニケーションの基本、仕事選びのポイントまで、60歳以降の人生を働きながら健康に送るためのノウハウを紹介。1,000人超の60歳～75歳の派遣スタッフをもつ株式会社高齢社がこれまでの事例や経験をもとに監修した初のシニア向けビジネスマナー本です。

※総務省 統計からみた我が国の高齢者 -「敬老の日」にちなんで- 令和6年9月15日公表

『人には聞けない60歳からのビジネスマナー』 監修:株式会社高齢社 発売日:2025年2月26日/定価:1650円(税込)

こんな声が
届いています！

シニア人材派遣会社に届く

“3大クレーム”

- ①ミスが多い ②態度が悪い ③時間が守れない



昔の自分はリセット！ 何よりも大切なのは“謙虚さ”

心得その①

挨拶は自分から！

心得その②

上司がかつての部下でも「さん」付けで！

心得その③

過去の成功談は言わない！

人間関係の確立のためには、過去の自分をいったんリセットし、謙虚さを忘れないことが大切です！

メール・会話などのビジネスマナーから職場でのコミュニケーション、シニア労働者の仕事選びのポイントまで、たっぷりご紹介！

- ・「会話のマナー」を意識する
- ・職場で避けるべき言いまわしとNGワード
- ・メールを送るときの心がけ
- ・働くときの「7つの心得」
- ・侮ってはいけない「転倒」リスク
- ・高齢者が活躍できる仕事とは？

コンテンツの詳細は
2枚目に！

『人には聞けない60歳からのビジネスマナー』発売！ 全世代共通のビジネスマナーからシニア世代ならではの健康&安全管理まで

●序章 健康で楽しく働き続けるための心がまえ

・無理なく元気に働くために必要な5つの柱
【COLUMN】これからのシニアは「はげあたま」が大切

●第2章 間違えると恥ずかしい敬語の基本

・間違えやすい敬語表現
・職場で避けるべき言いまわしとNGワード
・電話対応の基本をおさらいしよう

ほか

●第4章 職場でのコミュニケーションの基本

・何よりも大切なのは謙虚さ
・働くときの「7つの心得」
・「報連相」は何歳になっても必要
【COLUMN】シニアだからこそ「滑舌」の訓練を

ほか

●第6章 長く働き続けるための安全管理の基本

・侮ってはいけない「転倒」リスク
・事故を防ぐための基本「4S」とは
・「指差し呼称」と「ヒヤリ・ハット」

ほか

●第1章 多様化する現代のビジネスマナー

・マナーの基本となる5つの要素
・第一印象の重要性
・「会話のマナー」を意識する

ほか

●第3章 メール・ビジネスチャットの基本

・ビジネスメールの基本
・メール返信のマナー
・メールとチャットのつかい分け

ほか

●第5章 働く人の健康管理の基本

・仕事が健康を維持してくれる
・自分の健康状態を把握する
【COLUMN】「無理がきかない」ことを認める

ほか

●第7章 シニア世代の自分に合った仕事選び

・高齢者が活躍できる仕事とは？
・シニア世代の仕事の探し方
【COLUMN】シニア世代の平均給与

ほか

シニア就職者のアンケートも掲載！

職場で円滑な人間関係を築くために心がけていることを教えてください。

シニア就職者アンケート①

DATA
谷村さん(女性)
71歳
【現職の業種】 印刷の造り酒屋(約60年勤め)
【就業経歴】 週日(一日7時間)

定年を迎えてからも働き続ける理由や働く目的を教えてください。

・まずは健康のためです。若い頃は健康に当り、定年を迎えてからも健康に当り、社会へ出ていこうと思えば働けるから。
・そこそこのお金が得られ、自分の趣味のために、主人に対して謙虚なく自分に課するのが一番いいです。車を取っても好奇心を持ち続けるために、お金がかかるもの(仕事)をしていこうかと、ロードバイクに乗れた経験やクラブの会費に14日間も行くことができました。
・高年齢に就いたあかげ勤務の時間を取れ、東京造形美術員の資格に合格してデザイン講座の講師もできるようになりました。私はまだ定年を迎えていないのでいいですが、そこそこのお金を得るために仕事も頑張りたいと思っています。

元気で健康に働くために気を付けていることを教えてください。

・私は前職で車の運転に出るという仕事がありました。そのため、定年を迎えるようになるといい仕事や調理師免許などがないと不安な感じがしています。あとは、健康らしい生活を心がけています。

「定年後も働いてよかった」と思うのはどんなときでしょうか。その理由とあわせて教えてください。

・まったく違う職種の方も知り合い、優しく話を聞いていただき、業務が楽しいです。もちろん、ほとんどの収入は一番の働きで、福利は「働いてよかった」と思っています。

定年後に働くことを検討している方々にアドバイスをお願いします。

・自分は長年、専業主婦をしてきましたが、定年後は社員営業の講師や、今の運賃も高くなったバスやタクシーで毎日楽しく、身体も動かせるといいです。あとは「健康が定年以降の最大の課題」なので、健康維持に力をつけていきたいと思います。

職場で円滑な人間関係を築くために心がけていることを教えてください。

シニア就職者アンケート②

DATA
谷村さん(男性)
81歳
【現職の業種】 印刷(約10年)
【就業経歴】 月17日(一日約8時間)

定年を迎えてからも働き続ける理由や働く目的を教えてください。

・仕事が健康を維持してくれる
・自分の健康状態を把握する
【COLUMN】「無理がきかない」ことを認める

元気で健康に働くために気を付けていることを教えてください。

・「人生100年時代」と呼ばれる時代は、定年後の人生が非常に長いので、健康に気を付けておくことは、定年後の人生を豊かにするために非常に重要です。健康なうちに、自分のために働くこともできる機会があると思います。健康なうちに、自分のために働くこともできる機会があると思います。健康なうちに、自分のために働くこともできる機会があると思います。

「定年後も働いてよかった」と思うのはどんなときでしょうか。その理由とあわせて教えてください。

・仕事が健康を維持してくれる
・自分の健康状態を把握する
【COLUMN】「無理がきかない」ことを認める

定年後に働くことを検討している方々にアドバイスをお願いします。

・健康診断は必ず受診。
・ヨガやエクササイズなどのエクササイズを定期的に行っています。
・血圧管理を徹底しています。
・休日は休んでいます。

監修 株式会社高齢社(かぶしきがいしゃこうれいしゃ)

60歳～75歳の派遣登録社員数が1000人を超え、業務内容も100種類以上と多岐にわたる。定年退職後も健康で働く意欲の高い人の多さに注目し、2000年1月に会社設立。登録社員25名でガス会社やガス機器メーカーの請負業務からスタートし、2002年8月に一般労働者派遣事業許可の取得により、高齢者の人材派遣業務に本格進出。経営理念として「1.定年を迎えても気力・体力・知力のある方々に、『働く場』と『生きがい』を提供していく」「2.働く人を大切にする(「社員」≧「顧客」≧「株主」の以人为本主義)」「3.豊富な経験を活かし、顧客には『高品質・低コスト・柔軟な対応力』を武器に優れたサービスを提供していく」「4.『知恵と汗と徳徳』重視の企業風土を醸成する」掲げる。